ドロップキャップ(演習)

SPANは「視覚障害者パソコンアシストネットワーク」の略です。Shikaku shougaisha Personal Computer Assist Network の大文字の部分４文字です。また、英語で橋をかけるは、「span a river with a bridge」です。他にも「間を埋める」のような意味があります。視覚障害者やサポートする人たちのネットワークを作り、間を埋めることが理念の一つです。

視覚障害者のQOL向上には、正しいICTの指導技術が不可欠です。SPANは、単に視覚障害者本人のサポートだけではなく、指導者の育成や情報交換のために役立つことを目標としています。